

小竹だより

練馬区立小竹小学校 校長 瀧嶋 克己



平成30年 1月号
No. 519

交通安全も念には念を！

校長 瀧嶋 克己



【初日の出】

新年あけましておめでとうございます。平成も30年になりました。時の早さを感じます。よい年の初めをお迎えのこととお慶び申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、昨年1年間の全国の交通事故死者数が前年より210人少ない3694人となり、統計が残る昭和23（1948）年以降で最少となったことが新聞やテレビ等で報道されていました。最多だったのは、昭和45（1970）年の1万6765人だそうです。ご遺族のお気持ちを考えれば決して喜べる数字ではありません。

減少の理由としては、取り締まりの強化、シートベルト・チャイルドシートの着用率向上、エアバッグなどの安全装備の充実、通学路の安全点検を挙げていました。

本校の交通安全指導は、練馬警察の方を講師にお招きし実施しているところです。

〈交通安全指導〉

■実施時期 4月 対象 1年生

- ・実際の道路を歩きながら、信号機のある道路や横断歩道の渡り方を学習する。
- ・簡単な交通安全の規則や道路の歩き方を学習する。

〈自転車教室〉

■実施時期 5月 対象 3・4年生

- ・校庭を道路に見たて、簡単な標識を覚えたり自転車のルール（ヘルメットの着用等）やマナーを学習する。

■実施時期 5月 対象 5年生

- ・DVDを視聴し、自転車の安全な乗り方や自転車が加害者となる場合があることを学習する。（学年で指導）

また、登下校の際には、学童擁護員が児童の安全を見守っています。さらに、毎日実施している本校のPTA防犯パトロールは、交通安全指導にも一役買っています。

しかしながら、朝、正門で児童を迎えていると猛スピードで走ってくる自転車を見かけることがあります。どんなに気を付けても安全に絶対はありません。児童が危険を察知し、的確に対応できるよう、これからも学校や家庭・地域で声をかけていきましょう。新年にあたり改めて安全な生活が送れるよう念には念を入れていきます。